科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	基礎地球科学A （宇宙誕生から現在まで） Introduction to Earth Science A [From the big bang to the present]			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　　酒井　敏		
群	自然科学科目群	分野(分類)	地球科学(基礎)			使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	金1	配当学年	主として1・2回生	対象学生	理系向

[授業の概要・目的]

地球46億年の歴史をふりかえる。

地球は太陽系の中で唯一、液体の水を持つ惑星として生まれ、進化を遂げて来た。水を持つことで、地球は他の天体と大きく異なる運命をたどることになった。この講義ではまず、宇宙誕生から現在にいたるまで百数十億年の宇宙と地球の歴史を振り返る。ビッグバンによって宇宙が生まれ、その中で物質が生まれ、そして地球が生まれる。さらにその地球に生物が生まれて大きく進化する「地球誕生と進化の物語」である。

日常の生活とは全く違う視点から、ピュアな気持ちで地球を考えることで、「我々の地球」に対する認識は大きく変わるはずである。

[到達目標]

宇宙や地球の歴史を知ることで、綿密に計画を立てて、それを着実に実行することが、必ずしも最適ではないことが理解できるようになる。

[授業計画と内容]

以下のテーマについて、それぞれ1-2回の予定で授業を行う。

1. スケールの話
2. ビッグ・バン
3. 星の一生
4. 太陽系
5. 地球誕生
6. 酸素の起源
7. 二酸化炭素の行方
8. 恐竜絶滅
9. 氷河時代

[履修要件]

高校の物理・化学程度の基礎知識を前提とする。

[成績評価の方法・観点]

出席状況と試験により評価する。3回生以上の受講も妨げないが、初歩的な内容の講義であることを考慮して、1-2回生より厳しく評価をする。また、4回生以上を含め、成績不振者に対する救済処置は一切しない。

基礎地球科学A （宇宙誕生から現在まで）(2)へ続く↓↓↓

基礎地球科学A （宇宙誕生から現在まで）(2)

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）

NHK 『地球大紀行　vol.1-6』（NHKソフトウェア）ISBN:4-87244-279-2（DVD）
スプツニ子！『はみだす力』（宝島社）ISBN:978-4-8002-1792-9
戸田山和久 『哲学入門』（筑摩書房）ISBN:978-4480067685

（関連ＵＲＬ）

http://www.gaia.h.kyoto-u.ac.jp/~sakai

[授業外学修（予習・復習）等]

よく睡眠をとり、冴えた頭で遅刻しないように出席すること。
その他、授業中に指示する。

[その他（オフィスアワー等）]

基礎地球科学A/Bは同一時間帯にそれぞれ2クラス開講する。担当教員ごとにA(前期)とB(後期)の構成が異なるので、AとBの両方を履修する場合には、同一教員のクラスを受講すること。

[主要授業科目（学部・学科名）]